



社協だより

第85号

社協基本理念：「ささえあい とともに生きる 健康福祉のまちづくり」

2010 年夏

社会福祉施設体験



社会福祉施設体験学習は、中学生、高校生が市内の社会福祉施設（保育所、障がい者施設、高齢者施設）で、子どもや障がい者、高齢者の方々とふれあいや交流をとおして、福祉施設の役割や取り組みについて学び、将来の生き方を考える契機となることを目的に開催しています。

今年は、連日の猛暑の中、市内 14 ケ所の社会福祉施設で 67 名が福祉体験をしました。

参加者はこの体験を通して、新しい自分を発見するなど、大きく成長するきっかけになったことと思います。



平成22年度

赤い羽根
共同募金

今年も10月1日から「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに全国一斉に赤い羽根共同募金運動がはじまります。
八幡市でも様々な団体の皆様方の協力を得て、戸別募金・街頭募金などに取り組みます。
今年も地域福祉の推進のために、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

こんな募金方法もあります

バッジ 1個1,000円



京都府共同募金会 オリジナル図書カード 1枚1,000円 (額面500円)



お申込み・お問合せは八幡市共同募金会

☎075-983-4450まで

八幡市共同募金会では、3種類の募金グッズを取り扱っています。
ご家族・お友達のプレゼントにされてはいかがでしょうか。

オリジナルクオカード 1枚1,000円 (額面500円)



地域の福祉
みんなで参加



共同募金
赤い羽根募金
10月1日～12月31日

もっと知ってほしい話がたくさん。赤い羽根のホームページ
<http://www.akaihane-kyoto.or.jp>
共同募金への一定額以上の寄付には、税制上の優遇措置があります。…etc

平成 22 年度八幡市ガイドヘルパー養成講座を終えて…



7月3日からスタートした八幡市ガイドヘルパー養成講座が先日終了いたしました。本年度は47名の方が「全身性障がいコース」と「精神・知的障がいコース」の2コースに分かれ、それぞれ講義や実技、野外での実習を行いました。
今後は、障がいをもった方の社会参加の支援に携わっていただくなかで、様々な経験をされることと思いますが、この講座で学ばれたことを活かし、利用者の立場に立って支援していただくことを期待しています。

八寿園
たより

七夕交流会

7月1日（木）に、八寿園の大広間で行いました。
八寿園の利用者40名、市立第3幼稚園の園児22名と一緒に歌を歌ったり、1人1人願い事を書きながら笹飾りをつくり、楽しいひとときを過ごしました。



社協の新しい役員が決まりました。
よろしくお願いします。



理事・監事（順不同・敬称略）

（任期 平成22年6月9日～平成24年6月8日）

役職名	氏名	選出母体	役職名	氏名	選出母体
会長	和多田 田鶴子	民 児 協	理事	高 本 茂 之	八 老 連
副会長	上 原 嘉 昭	自 治 連 合 会	理事	河 原 正 秀	商 工 会
副会長	猿 渡 洋 子	学 識 経 験	理事	徳 永 三 郎	社 会 福 祉 施 設
理事	植 村 辰 男	自 治 連 合 会	理事	上 原 多 美 子	ボランティア連絡協議会
理事	吉 宗 清 子	民 児 協	理事	太 良 木 勇 一	学 識 経 験
理事	岡 澤 宏	民 児 協	理事	齋 藤 清 明	学 識 経 験
理事	米 村 清 子	学 区 福 祉 委 員 会	監事	小 澤 孟	学 識 経 験
理事	上 林 敏 哲	行 政 機 関	監事	森 井 光 男	学 識 経 験
理事	田 野 照 子	女 性 団 体			

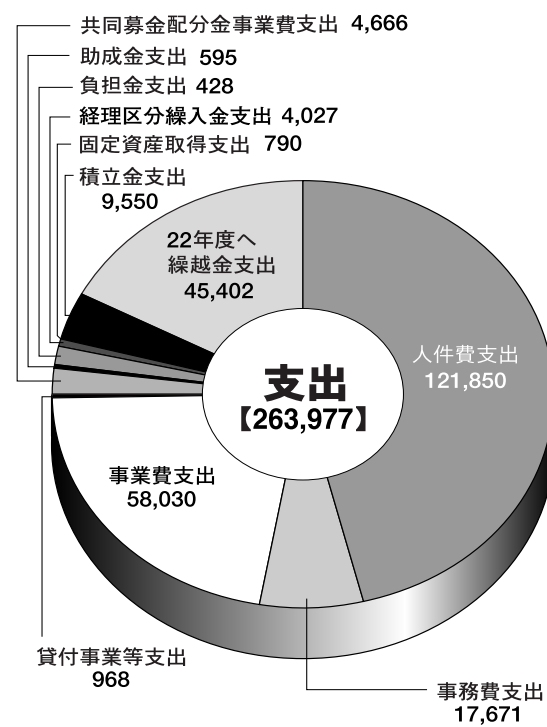
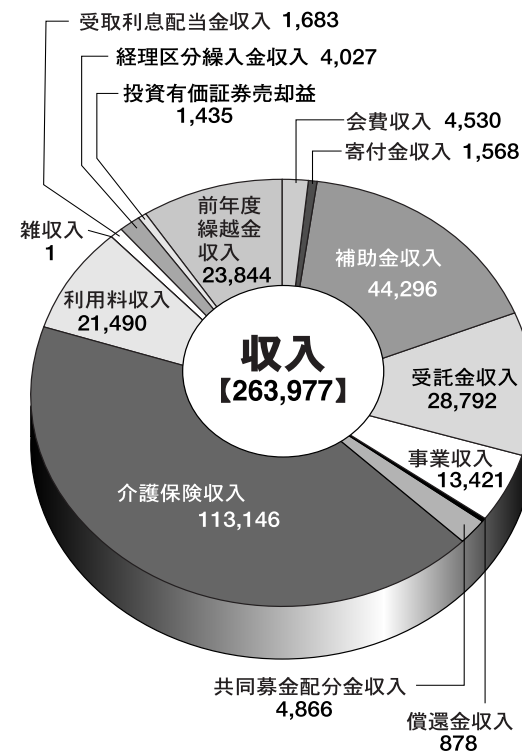
評議員（順不同・敬称略）

（任期 平成22年5月16日～平成24年5月15日）

氏名	選出母体	氏名	選出母体
島 田 昌 彦	自 治 連 合 会	松 田 育 子	女 性 団 体
石 居 脩	自 治 連 合 会	安 野 い く よ	女 性 団 体
治 金 一 男	自 治 連 合 会	重 政 玲 子	八 老 連
山 本 皓 一	民 児 協	師 村 良 三 郎	八 老 連
関 西 勝 子	民 児 協	松 尾 好 子	身 障 団 体
岩 崎 トミ子	民 児 協	磯 部 治	身 障 団 体
三 宅 悦 子	民 児 協	梁 間 八 千 代	一 路 会
河 原 定 子	民 児 協	阿 野 勝	手 を つ な ぐ 親 の 会
長 屋 喜 久	学 区 福 祉 委 員 会	砺 波 博 一	医 師 会
小 西 利 男	学 区 福 祉 委 員 会	奥 勝 美	工 業 会
加 藤 悦 子	学 区 福 祉 委 員 会	小 寺 道 夫	京 都 や ま し ろ 農 協 八 幡 市 支 店
小 林 孝 子	学 区 福 祉 委 員 会	森 井 雅 春	京 都 八 幡 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ
山 田 紀 和 子	学 区 福 祉 委 員 会	西 田 清 文	京 都 や わ た ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ
皆 戸 博 子	学 区 福 祉 委 員 会	沼 田 肇	社 会 福 祉 施 設
岩 田 浩 一	学 区 福 祉 委 員 会	林 泰	社 会 福 祉 施 設
内 藤 恵 美 子	行 政 機 関	堤 憲 幹	ボランティア連絡協議会
辻 和 彦	行 政 機 関	橘 佐 代 美	ボランティア連絡協議会
梶 原 昌 代	行 政 機 関	小 島 利 枝	ボランティア連絡協議会
野 中 敏 行	行 政 機 関	河 合 愛	学 識 経 験
小 泉 千 鶴 子	女 性 団 体	岸 田 利 明	学 識 経 験

平成21年度決算

[単位 千円]



●自主財源の確保

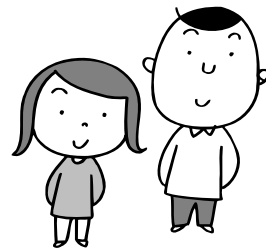
会費収入	4,530千円
会員口数	5,511口
協力員口数	6,591世帯
共同募金活動による配分	1,677千円
寄付金	44件 1,568千円

●住民参加の地域福祉推進事業

くらしのサポート まな 愛ちゃん
 利用会員 50 名、協力会員 21 名、
 賛助会員 8 名
 学区福祉委員会の設置
 (市内 12 学区中 10 学区で設立)

●貸付等援護事業

生活福祉資金貸付 52 件
 たすけあい資金貸付 195 件
 歳末たすけあい募金
 3,189,000 円を地域福祉
 活動に活用



●介護保険関連事業

居宅介護支援事業
 延べ 35 件の要介護認定調査の実施。延べ
 1,897 名のケアプランの作成。
 訪問介護事業
 1,543 名の利用者に 17,446.5 時間ホームヘルパーを派遣
 認知症対応型通所介護事業
 延べ 216 名、2,430 回の利用

●外出支援サービス

重度肢体障がい者ガイドヘルパー派遣
 316 回 1,050.5 時間
 知的障がい者ガイドヘルパー派遣
 610 回 2,701 時間
 リフトカーの運行 28 名 387 回

●施設の管理運営

老人憩いの家八寿園の管理運営
 年間延べ 30,006 名が利用
 福祉会館の管理運営
 年間延べ
 5,495 名 27 団体が
 利用

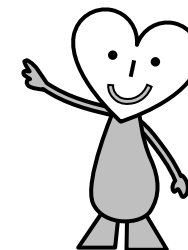


●在宅福祉サービスの推進

福祉機器の貸し出し (車イス 66 回)
 老人給食の配食サービス (月平均 155 名が利用)
 寝具乾燥丸洗いサービス (延べ 346 名が利用)
 いきいき介護予防教室 (延べ 352 名が利用)
 はつらつ健康教室 (延べ 1,407 名が利用)
 転倒骨接予防教室 (延べ 308 名が利用)

●学校との連携

学校の福祉学習に講師派遣
 高 校 1 校
 中学校 1 校
 小学校 1 校
 夏休み施設体験学習
 中高生 70 名が参加



●広報啓発活動

社協だよりの発行 (年 4 回)
 ホームページの開設
 福祉バザーの開催、
 模擬店の出店
 オリジナルバッジを
 公募、作製

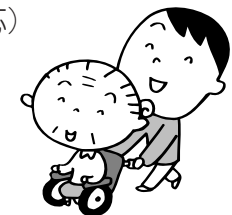


●ボランティア活動センター事業

21 年度ボランティア登録数
 18 グループ 758 名
 みんなで創る福祉のつどいの開催
 ボランティア養成講座の開催
 八幡市ボランティア連絡協議会との連携

●ふれあい福祉センターの運営

24 時間の相談体制
 (夜間休日は転送電話対応)
 暮らしの中の困りごと相談
 延べ相談件数 1,005 件



●障がい者生活支援センター事業

延べ相談件数 2,721 件
 (内ピア・カウンセリング 88 件)
 地域活動支援センターの運営
 週 4 回 利用総数 1,167 名
 やまびこサロン運営 利用者総数 579 名

平成21年度社協活動のまとめ

平成22年度

「傾聴」ボランティア“よりそい” スタッフ募集

地域で主に1人でお暮らしの高齢者の方々へのボランティアで傾聴活動を行っています。今回、スタッフを募集します。説明会を下記のとおり開催しますので、是非一度ご参加ください。

- ・日 時：9月17日（金）
- ・時 間：13時30分～16時30分
- ・場 所：八幡市文化センター 3階 講習室5
- ・内 容：講義及び傾聴グループよりそいの活動報告
- ・対象者：傾聴ボランティア活動できる方又は関心のある方
- ・費 用：無料
- ・申込締め切り：定員になり次第（20名）
- ・申込先：八幡市社会福祉協議会
TEL 983-4450（寶崎）まで

ボランティア
活動センター

だより

「要約筆記」養成講座開催のご案内

みなさん、「要約筆記」ってご存じですか？

八幡市においても年々高齢の難聴者が増加しています。

70歳以上の方では2人に1人が「聞こえにくくなった」とおっしゃっています。

また、病気や怪我によって、聞こえにくくなった方もおられます。

「要約筆記」は、この様な聞こえに不自由な方に話の要点をまとめて、「文字」で情報を伝える方法です。ちょっと難しい様ですが、難聴者の方にとっても喜んでいただけるボランティアです。きっと新しい発見がありますよ。是非一度講座を受けてみてください。

日 時：10月25日（月）11月1日（月）11月8日（月）
11月15日（月）11月29日（月）12月6日（月） 計6回

時 間：13時～16時

場 所：八幡市商工福祉会館

内 容：講義と実技指導

参加費：無料。
但し資料代500円

お問い合わせ、申込先：

八幡市役所障がい福祉課
TEL 983-1111

申込締め切り：

10月20日（水）



パソコン入門教室のご案内

おもに高齢者、障がい者でパソコン未経験者・初歩の方が対象です。1対1の個別講習です。パソコンをお持ちの方は月3回、2ヶ月で6回の講習です。パソコンをお持ちでない方は1回限りの体験教室になります。多くの方が申し込まれますので、原則6回参加可能の方。体調等が不良の方は体調を整えて申し込みください。次回は12月号での募集となります。

日 時 〈月曜日コース〉と〈土曜日コース〉があります。各コースとも1時30分から3時30分までです。月3回2ヶ月連続 6回の講習会です。

9月開始シリーズ

〈月曜日コース〉

9月6日（月）・13日（月）・27日（月）・10月4日（月）・18日（月）・25日（月）

〈土曜日コース〉

9月11日（土）・18日（土）・25日（土）・10月9日（土）・16日（土）・23日（土）

場 所 八幡市福祉会館2階会議室

内 容 パソコンが初めての方でも理解できるように電源の入れ方からパソコンの基本操作を学びます。（あくまでも基本操作を学ぶ講習会です。より高度なことを学びたい方は他の勉強会にご参加ください。）パソコンをお持ちでない方はパソコンの楽しさを知っていただく、1回限りの体験教室となりますのでご了承ください。

定 員 パソコンをお持ちの方 6回講習

〈月曜日コース〉5名定員

〈土曜日コース〉5名定員

パソコンをお持ちでない方・両コース共に各回毎に1名1回の体験教室

講 師 パンボラ八幡の会員

費 用 無料

ノートパソコンをお持ちの方はご持参ください。

パソコン入門教室の申込先

パンボラ八幡 岡坂 電話 075-983-8541

ボランティア グループ紹介

福祉の店

昭和57年発足

活 動 日／第1・3金曜日、第2・4火曜日 10時～14時

活動場所／福祉センター（男山笹谷）1階A室

活動内容／障がい者作業所の製品を公的機関のイベントや公民館行事等が開催される時に販売しています。

社会福祉協議会で常時、展示販売しています。ちょっとしたプレゼントにオススメです。

ボランティア活動に関するお問い合わせは
八幡市社協ボランティア活動センター（☎983-4450）まで

学区福祉委員会活動紹介

中央小学校区一区地区福祉委員会

交通安全教室

8月27日（金）午後1時30分より、第一区公会堂会議室で、八幡警察署交通課の警察官を講師に迎えて、「自転車の主なルールと罰則」「自転車の交通ルールを守りましょう」をテーマに研修を受けた後、日頃から交通安全について、感じていることなどについて懇談をしました。そして、昨年大変好評いただいた自転車の安全点検も実施。当日、自転車での参加者に、枚方エコリサイクル様のご協力を得て、日常の点検箇所の説明後、子どもの自転車の整備状況が悪いため、特別に点検をしていただきました。

日頃、お父さんが忙しく自転車の点検が出来ないことから参加をされたお母さん方から「大変助かりました」との声をいただきました。基本的には、乗る前にブレーキの点



検やタイヤの空気圧を月に1回程度は点検していただければと思います。

くすのき第二福祉委員会



結成から14年目を迎えた当委員会の活動も、当初の意気込んだ目標作りから、次第に身近で、等身大なものに焦点が定まってきました。

地域での見守りや交流を計りながらも、ふれあいサロン活動が主となってきており、3地区に分かれた各サロンが、各々に工夫をこらし、内容も様々。各委員の苦勞がしのべれます。

そこで気がつくのは、マイ地域に住む、かくれた才能の持主です。この方達の才能が、うまく社会に還元されると、地域での交流はもちろん、ご自身の活性化にも大きく役立つでしょう。

憶さず 惜しまず 恥ずかしがらず、大いに活用していただきたいものと願っています。

南山小学校区福祉委員会

当福祉委員会は、南山小学校区の5自治会内のブロック（安居塚・きつつき・幸水・月愛・南山）で構成。ふれあいサロンでの絵手紙等の創作作業・茶話会、ガーデニングなどの楽しい集まりや、定期的に詩吟教室・百人一首など各ブロックで活発に活動をしています。

また、今年も全体行事として10月に【ふれあいの集い】を予定しています。今後も、障がい者・高齢者に関係なく、地域との交流を深める福祉活動を微力ながら続けていくつもりです。尚、各ブロックのふれあいサロンの活動内容は、社協に資料がありますのでご覧ください。基本的に地域を越えてご参加いただけます。



各学区福祉委員会では福祉委員（地域のボランティア）を募集しています。
お問い合わせは、社協（☎983-4450）まで。

*社協だよりモニター募集のお知らせ

社会福祉協議会では、年4回広報紙(社協だより)を発行しています。市民の皆様方に、よりわかりやすい紙面づくりのためにモニターボランティアを募集します。

モニターにご登録いただいた方には、簡単なアンケートによる感想などを寄せていただくことを予定しています。ご協力をお願いします。

連絡先

TEL 983-4450

FAX 983-5798

第16回 福祉バザーのお知らせ



▶とき▶

平成22年11月7日(日)

午前10時～午後1時

雨天決行

▶ところ▶

福祉会館

(市役所北200メートル)

バザー用品の提供をお願いします

●提供品を集める期間

10月20日(水)～11月2日(火)

- 日用品・雑貨・食料品(賞味期限内)・衣料品(新品)など(大型電化製品・家具不可)
- 提供品がございましたら、社会福祉協議会までご持参いただくか、ご連絡をいただければ、職員がいただきに伺います。

連絡先：八幡市社会福祉協議会 TEL 983-4450

電話で
安否確認!

こんにちは。お変わりありませんか!

テレフォンボランティアサービス事業をご利用ください。

社会福祉協議会ではボランティアの協力を得て、電話による安否の確認を行っています。活動日でご希望の時間にお電話を差し上げます。電話の時間は5分～10分程度です。

詳細については下記のとおりです。

【日時】月・水・金

午後1時30分～午後4時

月・水・金からご希望の曜日・時間を選んでください。

(例) 金曜日の午後3時

なお、週1回の利用となります。

【内容】電話による安否の確認(社協に登録するボランティアからお

電話を差し上げます)

【対象者】概ね65歳以上の高齢者等(ひとり暮らし・高齢者のみの世帯・障がい者)

【申込方法】担当民生委員に連絡をしてください。

【注意事項】万一、お電話を差し上げた時に不在の場合は、緊急連絡先等に連絡し、安否の確認を致します。

不在になるときは、必ず社会福祉協議会まで連絡ください。

【お問い合わせ先】社会福祉協議会

☎ 983-4450

匿名 井上 藤見 (株) 匿名
スミ子 千代子 厳建設

二〇、〇〇〇円 一〇、〇〇〇円 九、〇〇〇円 五〇〇、〇〇〇円 二、五〇〇円

寄付金

西尾 晴美

西 ヨシエ

物品寄付

将棋盤・将棋駒一式
囲碁盤1枚

三、〇〇〇円

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

ご寄付をいただいた方々のご厚志を有効に活用させていただきました

(平成22年5月1日～平成22年7月末・敬称略)

あなたの身近な相談窓口としてご利用ください
困ったときちょっと相談してみませんか?
来所される場合は事前にお電話ください。

9時から
16時まで

ふれあい福祉センター相談室

夜間・休日も電話で受付しています。

TEL 983-2000 FAX 983-5798

<http://www.mediawars.ne.jp/~yawatas/>

場所 八幡市社会福祉協議会内

